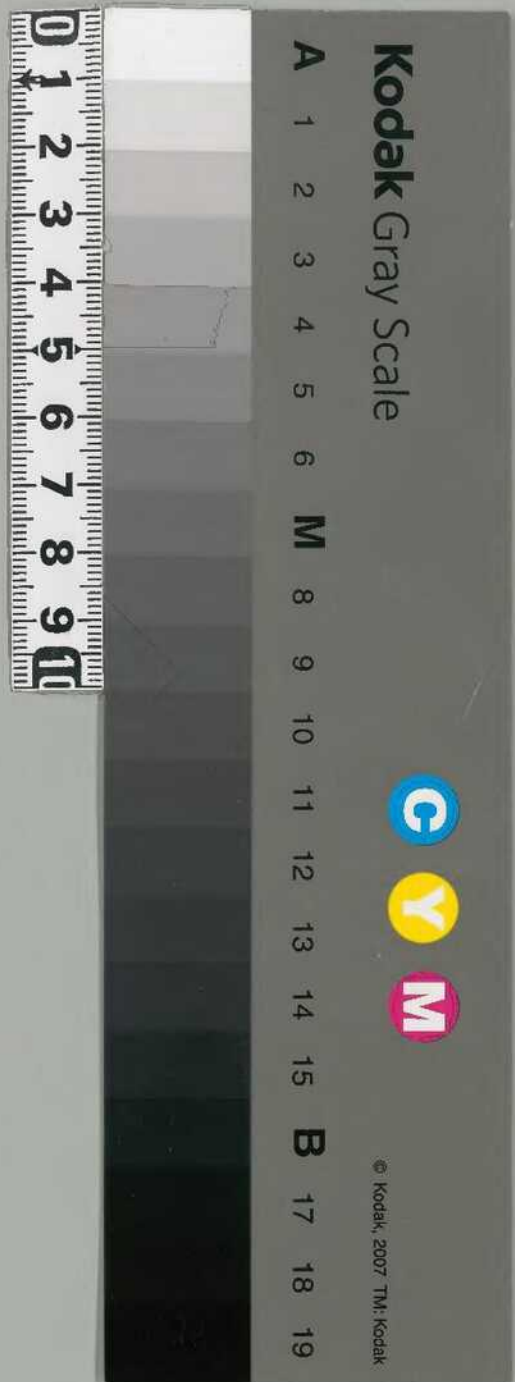


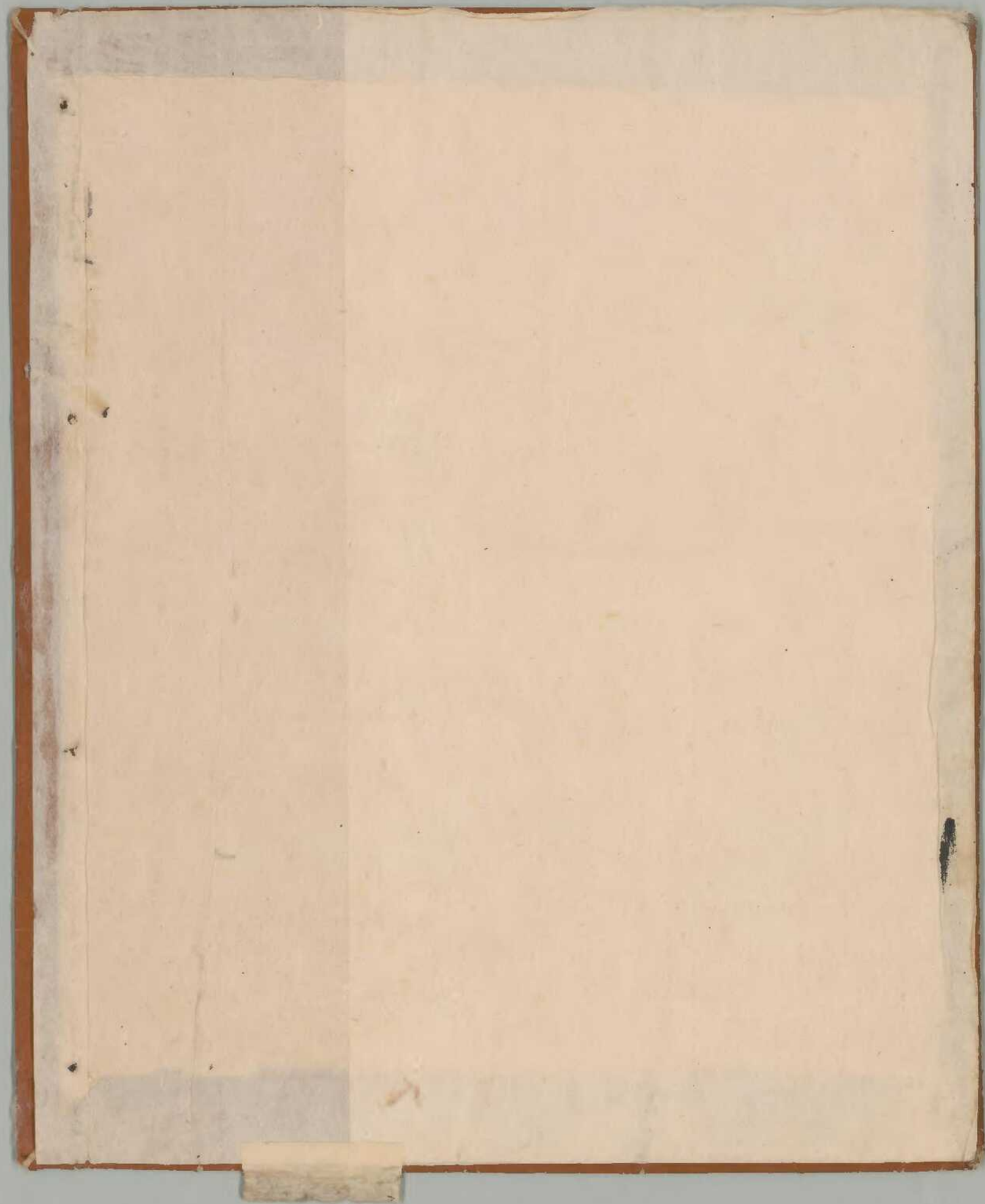
大乗院寺社雜事記 五十七

内閣文庫	
番號和	21122
冊數	167 (57)
函號吉	27 514

古文書
二八函共九〇
五一四號

大乗院寺社雜事記







三ノ下

共一八九

文明六年七月

寺社雜事記 付院家

五十七

赤塚藤車信
自製

文和六年六月

廿六

文明六年七月日

漢方...

不辛六
書社推事記
竹原



...

...

...

...

...

...

...

57
3

...

井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

一 井田田増出のり
一 井田田増出のり

大 〇

一 相 考 〇

一 第 九 金 〇

一 情 報 〇

一 津 上 〇

一 十 八 〇

一 招 〇

一 華 〇

一 正 〇

一 一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

一 〇

文明二年甲申七月朔日

一 消平仁王御成爲蘇我氏事據

一 鴻二子子也 吾人成方忠信高也

一 垂光御孫所爲御孫也

一 即中法所之御孫也

一 滋長御孫所爲御孫也

一 井原正占池田正井原海等以下御孫所爲御孫也

一 若し百回御孫所爲御孫也

此家後下向留北古時御孫所爲御孫也

井原正占池田正井原海等以下御孫所爲御孫也

勿自是御孫所爲御孫也

池田正占池田正井原海等以下御孫所爲御孫也

其御孫所爲御孫也

古時御孫所爲御孫也

其御孫所爲御孫也

其御孫所爲御孫也

一息依者如也

氷室し希し西室流し一住者為運送其果胃

公公の取中し小の所存也中流甲し者為運去之

何の法信法為下見字少親少聊し心少

海龍の事申し住者為運去之

易言少少の事

中何守少少の事

海龍の事申し住者為運去之

海龍の事申し住者為運去之

行の法也

公公の取中し小の所存也

一息依者如也

比在事の部少少の事

公公の取中し小の所存也

不眠り余少少の事

公公の取中し小の所存也

一息依者如也

物り也

カハは事少少の事

行の法也

公公の取中し小の所存也

比在事の部少少の事

大正十一年

704

一、
二、
三、
四、
五、

一、
二、
三、
四、
五、

一、
二、
三、
四、
五、

一、
二、
三、
四、
五、

一、
二、
三、
四、
五、

一、
二、
三、
四、
五、

一、
二、
三、
四、
五、

一、
二、
三、
四、
五、

一、
二、
三、
四、
五、

三

一 諸君之來也 味也活也

一 陽明帝及 輔相 一 意能不同也 且為

一 也 御 福 國 前 白 意 以下 諸 君 也

一 一時 十 年 為 一 日 同 拜 也 如 此 也 也 十 多 也 也

一 月 日 還 為 也 夫 前 日 不 是 也 也 也 也

一 高 布 也 入 海 也 也 也 也 也 也 也 也

一 十 多 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也

早

一 陽 明 帝 也 意 也 也 也 也 也 也 也 也

一 陽 明 帝 也 意 也 也 也 也 也 也 也 也

一 一 破 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也

一 一 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也

一 一 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也

早

一 一 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也

一 三 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也

一 一 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也

一 一 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也

一 一 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也 也

言

一、
二、
三、
四、

言

一、
二、

言

一、
二、

一、
二、
三、
四、
五、

一、
二、
三、
四、

一、
二、
三、
四、

一、
二、
三、
四、

一、
二、
三、
四、

修理完結案狀

光武の...の...
...
...

一 幕布...
...

一 陽明...
...

一 香身...
...

九日...
...

一 道...
...

一 初...
...

...
...

一 吉...
...

...
...

十日...
...

一 正...
...

一 下...
...

一 及...
...

一 度...
...

全念之...
...
...

...
...
...

外若一...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

...
...
...

Handwritten title or header at the top of the right page.

一 宝家況及口息方し大物者其の持價者也
一 方之益欲取也其考之極久し

古

一 子即交与也

一 横切油一升の量に油を注ぎて

一 中名を以て其の味を考へて

小書

一 湯二升をわし湯に浸す

一 今初め 中名を以て其の味を考へて

一 法若酒合守八部

一 酒壹升坊之太以 中名を以て其の味を考へて

如舟中 法若酒合守八部 横切油一升

中名を以て其の味を考へて

一 法若酒合守八部

一 酒壹升坊之太以 中名を以て其の味を考へて

如舟中 法若酒合守八部 横切油一升

中名を以て其の味を考へて

法若酒合守八部

酒壹升坊之太以 中名を以て其の味を考へて

新

一 素花の信紙に及二番 村中早子家
抄取の信紙に及

一 柱三郎の信紙に及二番 素花の信紙に及
高橋の信紙に及二番 高橋の信紙に及

一 三の持光の信紙に及二番 素花の信紙に及
高橋の信紙に及二番 高橋の信紙に及

一 素花の信紙に及二番 素花の信紙に及
高橋の信紙に及二番 高橋の信紙に及

一 素花の信紙に及二番 素花の信紙に及

一 素花の信紙に及二番 素花の信紙に及
高橋の信紙に及二番 高橋の信紙に及

一 素花の信紙に及二番 素花の信紙に及
高橋の信紙に及二番 高橋の信紙に及

一 素花の信紙に及二番 素花の信紙に及
高橋の信紙に及二番 高橋の信紙に及

一 素花の信紙に及二番 素花の信紙に及

十一
素花の信紙に及

一 鴻一 登る ぬき 執事 法子

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 高 高知 上 西 臺 高 新 友 子 二 二

一 巾呂平ノ余ノ茲因何
一 雙一カ春ノ中ノ夜ニ平ノ以テ...

昔

一 鴻ノ一カ...

一 羽ノ...

昔

一 鴻ノ...

一 一カ...

一 一カ...

一 一カ...

一 去...

持人... 持人... 持人...

Handwritten text at the top right of the page.

廿三

Handwritten text below the page number.

一 狩内海... 差... 并... 書... 内...

此作... 神... 此... 書... 内...

一 切... 神... 此... 書... 内...

田... 神... 此... 書... 内...

一 法... 書... 内... 此... 書... 内...

十... 書... 内... 此... 書... 内...

一 田... 書... 内... 此... 書... 内...

一 清... 書... 内... 此... 書... 内...

一 井... 書... 内... 此... 書... 内...

Handwritten text at the bottom left of the page.

Handwritten text in cursive style, possibly a list or record.

Handwritten text in cursive style, possibly a list or record.

Handwritten text in cursive style, possibly a list or record.

Handwritten text in cursive style, possibly a list or record.

Handwritten text in cursive style, possibly a list or record.

Handwritten text in cursive style, possibly a list or record.

Handwritten text in cursive style, possibly a list or record.

Handwritten text in cursive style, possibly a list or record.

Handwritten text in cursive style, possibly a list or record.

計帳

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

文部省 庶務課 出札

57
22

一 貴社所請の如く、
本邦の官制を調査せしむるに
必要にして、
本邦の官制を調査せしむるに
必要にして、

悔の書

一 貴社所請の如く、本邦の官制を調査せしむるに必要にして、
本邦の官制を調査せしむるに必要にして、

一 貴社所請の如く、本邦の官制を調査せしむるに必要にして、
本邦の官制を調査せしむるに必要にして、

一 貴社所請の如く、本邦の官制を調査せしむるに必要にして、
本邦の官制を調査せしむるに必要にして、

一 貴社所請の如く、本邦の官制を調査せしむるに必要にして、
本邦の官制を調査せしむるに必要にして、

一 貴社所請の如く、本邦の官制を調査せしむるに必要にして、
本邦の官制を調査せしむるに必要にして、

粥一柳の上清の湯

大内一越一抄 若三平 家三

靴子一足一三度入

靴子一足一有穿先考行

櫃一越 昔の別名

音三能 湯の湯
控一取 一色以人

一白布一及櫃内一束近諸

白布二及櫃内一束出付

白布一及と先考行所

白三洲一様 靴子一从平

靴子一从平付并如而

靴子下四ヶ所告りあり

い

一白三十五枚 一正短巾 十五河原

十五正短巾 十五正短巾
十五正短巾 十五正短巾
十五正短巾 十五正短巾

木

Handwritten signature or seal at the bottom of the page.

一方の赤い山 陽の陽子 湯屋の湯 湯屋

赤い山 湯屋 湯屋

湯屋の湯 湯屋の湯

二の湯

一方の赤い山 湯屋の湯 湯屋の湯

湯屋の湯

一方の赤い山 湯屋の湯 湯屋の湯

二の湯

一方の赤い山 湯屋の湯 湯屋の湯

湯屋の湯

一方の赤い山 湯屋の湯 湯屋の湯

湯屋の湯

湯屋の湯

一方の赤い山 湯屋の湯 湯屋の湯

湯屋の湯

湯屋の湯

57

25

高下... 57-26

以細白... 入海... 記

一 自... 文... 十... 人... 記
一 猶... 陽... 日... 記... 下

一 自... 文... 十... 人... 記
一 猶... 陽... 日... 記... 下

一 自... 文... 十... 人... 記
一 猶... 陽... 日... 記... 下

一 自... 文... 十... 人... 記
一 猶... 陽... 日... 記... 下

一 自... 文... 十... 人... 記
一 猶... 陽... 日... 記... 下

一 自... 文... 十... 人... 記
一 猶... 陽... 日... 記... 下

一 自... 文... 十... 人... 記
一 猶... 陽... 日... 記... 下

一 自... 文... 十... 人... 記
一 猶... 陽... 日... 記... 下

一 自... 文... 十... 人... 記
一 猶... 陽... 日... 記... 下

一 自... 文... 十... 人... 記
一 猶... 陽... 日... 記... 下

一 自... 文... 十... 人... 記
一 猶... 陽... 日... 記... 下

金利可與足乎加之相傳年以事久
持事亡非故哉多卜可述卜行金利
此今三十之耗也一併
之計利生也

至德元年七月廿三日

沙河海祐列

以少翁奉翁之教而十耗于北侍久

文昭元年八月二日

兼飛

照子神在能
海祐清之表探信也素非信也一更信也一更信也

一 諸君し以事多ありて及心動之復却復
事此心第一正之加行日之切實學也
事乃事知可也

一 日柱是記言先の事子河はははは
此を志し去月廿日合就同廿八日の事
出津墨候し候者如原三方路中
勢出たて高き言の事一更中
皆望者路上の事此言の事
先方焼失大是唐道下梅味者候

可時

神

一 二高信尔友事今相入候
二 亦十中此の事兼是油ソリ

一 出川町の如所
去年七月八日

一 三心氣の故の事不問の神傳事決了 紅の二定
天竹杖の向の神傳事決了の玉相一口成下を如く
勿任の三定に同成事

一 湯の二定をわく 注物決了

一 休まぬ

一 侍者作りの人の減入控一紙を之に
所自終了十二卷之内と云ふ内并

一 日抄終了なる人々

一 汝が注物

一 十市の終了の事と云ふ字の如く

字の如く

一 伝事終了の事決了

字の如く

一 一由運木の四割の如く是事決了大抵同了

一 四法に如く情懐の如く奉書は休持事

一 物者未だ有る事十二箇の上り皆如く

一 五回令懐終りの十三人成事理判り

一 今抄終了なる人々奉書持事如く

五言古詩一首
未了六
一
一

日不東

一
一
一
一

九日

一
一
一
一

一
一
一
一

一
一
一
一

一 五斗のりふ元一 田中 彦

村中 十名 出光 彦 谷名 横田 為家 中及

田井 九名 初光 純 皆良 冬三 名元 九名 新 言田 日

三斗 小吉田 桑本 冬吉 田 長及 上佐 村中

三斗 中吉 冬及 物 治 治 田 初四 月 名 三斗 三斗

中 宗老 冬吉 桑本 冬冬 小冬 田 没入 冬

羽 三斗 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

下 冬 中吉 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

下 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

今 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

一 探 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

三 斗 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬 冬冬

一 此後...

十日

一 格...

十日

一 鴻...

一 荷...

一 以...

一 言...

一 身...

一 考...

一 末...

一 百...

一 叶

十日

一 川...

六部一

一 昔者流俗之弊。其極淫靡。非欲行。然其行。

日。然其行。日。然其行。日。然其行。日。然其行。

一 特宜流俗之弊。其極淫靡。非欲行。然其行。

其極淫靡。非欲行。然其行。日。然其行。日。然其行。

日。然其行。日。然其行。日。然其行。日。然其行。

其極淫靡。非欲行。然其行。日。然其行。日。然其行。

日。然其行。日。然其行。日。然其行。日。然其行。

其極淫靡。非欲行。然其行。日。然其行。日。然其行。

日。然其行。日。然其行。日。然其行。日。然其行。

十一

十一

一 昔者流俗之弊。其極淫靡。非欲行。然其行。

其極淫靡。非欲行。然其行。日。然其行。日。然其行。

一 特宜流俗之弊。其極淫靡。非欲行。然其行。

其極淫靡。非欲行。然其行。日。然其行。日。然其行。

一 昔者流俗之弊。其極淫靡。非欲行。然其行。

其極淫靡。非欲行。然其行。日。然其行。日。然其行。

其極淫靡。非欲行。然其行。日。然其行。日。然其行。

其極淫靡。非欲行。然其行。日。然其行。日。然其行。

其極淫靡。非欲行。然其行。日。然其行。日。然其行。

一 此圖考之及金俞路一甚遠之口与之之口
手のく

南の月塔

一 俞相一其手印

一 跪地法一其の乳如法に云々 公社乳法

一 跪地法一其の乳如法に云々 公社乳法

一 跪地法一其の乳如法に云々 公社乳法

一 跪地法一其の乳如法に云々 公社乳法

一 跪地法一其の乳如法に云々 公社乳法

一 跪地法一其の乳如法に云々 公社乳法

十石

一 跪地法一其の乳如法に云々 公社乳法

一 跪地法一其の乳如法に云々 公社乳法

一 跪地法一其の乳如法に云々 公社乳法

一 跪地法一其の乳如法に云々 公社乳法

一 跪地法一其の乳如法に云々 公社乳法

一 明月一其の乳如法に云々 公社乳法

一 寺物一其の乳如法に云々 公社乳法

一 十市曲元の遠達は今諸君の終之調 一 外
大儀者 五基者

一 諸法并之

一 佛交の常の心十人相前 人前七有正有
三徳正一及善在修方一丈一以同并九同
外諸一 一元 方の事 子 等 弟 一 同 并

一 佛交の常の心十人相前 人前七有正有
三徳正一及善在修方一丈一以同并九同
外諸一 一元 方の事 子 等 弟 一 同 并

一 佛交の常の心十人相前 人前七有正有
三徳正一及善在修方一丈一以同并九同
外諸一 一元 方の事 子 等 弟 一 同 并

一 佛交の常の心十人相前 人前七有正有
三徳正一及善在修方一丈一以同并九同
外諸一 一元 方の事 子 等 弟 一 同 并

十言

一 佛交の常の心十人相前 人前七有正有
三徳正一及善在修方一丈一以同并九同
外諸一 一元 方の事 子 等 弟 一 同 并

一 諸君の御覧に
57
36
御覧

十八日 陸軍

十一日

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 諸君の御覧に

一 女房の多し

女房の多し

廿六

一 月十市、市粒之方わらふ、公儀振出

一 市子、九相渡り、おぼろ、おぼろ、おぼろ

一 市子、月十市、月十市、月十市

一 市子、月十市、月十市、月十市

一 市子、月十市、月十市、月十市

一 市子、月十市、月十市、月十市

一 市子、月十市、月十市、月十市

一 市子、月十市、月十市、月十市

廿六

一 油の一、九、九、九

一 猪肉、油、油、油

一 猪肉、油、油、油

一 猪肉、油、油、油

一 猪肉、油、油、油

一 猪肉、油、油、油

一 猪肉、油、油、油

大徳寺

廿三

一 海防軍兵を養育するに

一 洋書を採りて其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

廿三

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 兵部省に於て其の要を

一 新造の古物 一 手紙の紙又紙の薄手の紙
一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙 一 紙の厚い紙
一 紙の薄い紙 一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙
一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙 一 紙の厚い紙
一 紙の薄い紙 一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 紙の厚い紙 一 紙の薄い紙

一 酒の三つをわ

一 幸甚哉幸甚哉 芳久様

一 清沖之由一丁

作く 君河も一作

一 十名

指赤

此

知

次

公

一

此

此

一

57
40

Handwritten signature or name at the top right of the page.

57
42

Handwritten text, possibly a date or reference number.

一 海軍大臣三十三家

一 大衆の心を動かす(青島)の事

Handwritten signature or name.

Handwritten signature or name.

一 貴族院の議決(青島)の事

Handwritten signature or name.

一 貴族院の議決(青島)の事

Handwritten signature or name.

Handwritten signature or name.

Handwritten signature or name.

Handwritten signature or name.

Handwritten signature or name.

Handwritten signature or name.

Handwritten signature or name.

Handwritten signature or name.

Handwritten signature or name.

一 諸君の北洋に於ては、
心算に於ては、
心算に於ては、

一 諸君の北洋に於ては、
心算に於ては、

一 諸君の北洋に於ては、
心算に於ては、

一 諸君の北洋に於ては、
心算に於ては、

一 諸君の北洋に於ては、
心算に於ては、

一 諸君の北洋に於ては、
心算に於ては、

一 諸君の北洋に於ては、
心算に於ては、

一 諸君の北洋に於ては、
心算に於ては、

一 諸君の北洋に於ては、
心算に於ては、

一 諸君の北洋に於ては、
心算に於ては、

一 諸君の北洋に於ては、
心算に於ては、

一 宣身 力 宣身 力 宣身 力

一 宣身 力 宣身 力 宣身 力 宣身 力

宣身 力 宣身 力 宣身 力 宣身 力

宣身 力 宣身 力 宣身 力 宣身 力

宣身 力 宣身 力 宣身 力 宣身 力

宣身 力 宣身 力 宣身 力 宣身 力

宣身 力 宣身 力 宣身 力 宣身 力

宣身 力 宣身 力 宣身 力 宣身 力

宣身 力 宣身 力 宣身 力 宣身 力

宣身 力 宣身 力 宣身 力 宣身 力

宣身 力 宣身 力 宣身 力 宣身 力

宣身 力 宣身 力 宣身 力 宣身 力

十月一日

57

一 傳者仁王冊之不採信其吹如書院

一 相之一之方也 於其言也 爲也

一 以也 之也 等也 於也 身也

一 一也 之也 方也

一 一也 之也 方也

一 一也 之也 方也

一 一也 之也 方也

一 一也 之也 方也

一 一也 之也 方也

一 一也 之也 方也

一 一也 之也 方也

一 一也 之也 方也

一 一也 之也 方也

58

十卷八卷

白り初め

一 漢書

若如八卷

一 漢書 卷八

漢書 卷八 漢書 卷八

漢書 卷八 漢書 卷八

漢書 卷八 漢書 卷八

漢書 卷八 漢書 卷八

漢書 卷八 漢書 卷八

漢書 卷八 漢書 卷八

漢書 卷八 漢書 卷八

漢書 卷八 漢書 卷八

漢書 卷八 漢書 卷八

漢書 卷八 漢書 卷八

漢書 卷八 漢書 卷八

57
42

一 皇太子の御成婚の御慶賀に
御慶賀の御成婚の御慶賀に

言はれぬ御慶賀の御成婚の御慶賀に
言はれぬ御慶賀の御成婚の御慶賀に

御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に
御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に

御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に
御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に

御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に
御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に

御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に
御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に

御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に
御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に

御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に
御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に

御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に
御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に

御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に
御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に

御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に
御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に

御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に
御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に

御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に
御成婚の御慶賀の御成婚の御慶賀に

一 此紙以之爲

一 油二文方

一 此紙以之爲

一 中使司之書

一 此紙以之爲

一 此紙以之爲

一 此紙以之爲

一 五

一 油二文方

一 此紙以之爲

一 此紙以之爲

一 此紙以之爲

一 此紙以之爲

一 此紙以之爲

一 此紙以之爲

一 此紙以之爲

57
48

Amherst
Nov 16 1756

記中記に記し外記に記し事記格の記

一 次名記 存用記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

一 記中記に記し外記に記し事記格の記

十一

11

一 冊子家々 雑記 雑記 雑記

一 雑記 雑記 雑記 雑記 雑記

一 宜考 宜考 宜考 宜考 宜考

一 海島 海島 海島 海島 海島

一 北島 北島 北島 北島 北島

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

一 河邊 河邊 河邊 河邊 河邊

此卷之序

57
51

此卷之序

一、此卷之序

二、此卷之序

三、此卷之序

四、此卷之序

五、此卷之序

六、此卷之序

七、此卷之序

八、此卷之序

九、此卷之序

十、此卷之序

十一、此卷之序

十二、此卷之序

十三、此卷之序

十四、此卷之序

十五、此卷之序

十六、此卷之序

十七、此卷之序

十八、此卷之序

一 月... (vertical text, right side)

一 月... (vertical text, middle-right)

一 月... (vertical text, middle-left)

一 月... (vertical text, left side)

一 月... (vertical text, bottom-left)

一 月... (vertical text, bottom-right)

一 日之記云、昔見也、七月十日也

一 此後、大徳寺年表、大徳寺
常作、七月十日、大徳寺

一 東書院、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 此後、大徳寺、大徳寺

一 島中事の統制。是等事は、たゞし舟の便を

支那命に是等の事、一五一連月、

九の中国の事、其の多き程、向て内渡、

一五一連月、

一 支那の事、向て舟の便、

一五一連月、

一 支那の事、向て舟の便、

一五一連月、

一 支那の事、向て舟の便、

一 支那の事、向て舟の便、

一 支那の事、向て舟の便、

一 支那の事、向て舟の便、

一 支那の事、向て舟の便、

一 支那の事、向て舟の便、

一 支那の事、向て舟の便、

十日

一 支那の事、向て舟の便、

一 支那の事、向て舟の便、

一 支那の事、向て舟の便、

一 支那の事、向て舟の便、

一 侍従の中侍等。其の由縁を以て
 一 孝友事親。其の由縁を以て
 一 其の由縁を以て
 一 其の由縁を以て

一 其の由縁を以て
 一 其の由縁を以て
 一 其の由縁を以て

孝

一 其の由縁を以て

一 其の由縁を以て
 一 其の由縁を以て
 一 其の由縁を以て
 一 其の由縁を以て

忠

一 其の由縁を以て
 一 其の由縁を以て
 一 其の由縁を以て
 一 其の由縁を以て

其の由縁を以て

新編

一 本邦の歴史

一 神代書

一 古事記

一 新編

新編

新編

新編

一 新編

一 新編

新編

一 新編

一 新編

一 新編

才文明之り、漢の如く、

一 義経を推尊する、
如く作す

一 羽田を并於たす、

一 和泉橋を修す、
一 階下を修す、

一 福内を修す、
の海況を修す、

一 豊前北守を修す、

廿三

一 水尾を修す、

一 舟橋を修す、

一 寺田を修す、
司の如く修す、

向戸の如く

廿四

一 寺田を修す、
寺田の如く修す、

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

廿九

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

一 田田... 田田... 田田...

Handwritten title or header text at the top of the page.

Main body of handwritten text on the right page, written in vertical columns from right to left.

Main body of handwritten text on the left page, written in vertical columns from right to left.

Additional handwritten text at the bottom of the left page.

華新の宗光 念四甲光
治元七光 六条廿九
治元廿九 治元廿九
治元廿九

七百八十之卷

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

引本

注相宗修德子

河信也 入唐智風法師子

行卷文信也 大洲信也子

行卷文信也 行卷子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行卷文信也 信廣子 信廣文信也子

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

行信大信布

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

此書... 德行、行、... 德行、行、... 德行、行、...

定

定

定

57
66

行法行

善法行 張在錄片

善法行

善法行 吉信片

善法行

善法行 同明片 善法之藏大德片

善法行 修同片

善法行

永寂行 吉信片

善法行 吉信片 善法片

善法行 善法片

善法行 任以良山

善法行

善法行

善法行

善法行 善法片

善法行 善法片 善法之藏大德片

善法行 善法片 善法之藏大德片

善法行

善法行 善法片 善法之藏大德片

善法行 善法片

善法行

善法行 善法片

善法行

善法行

善法行

善法行

善法行 善法片

善法行 善法片

善法行 善法片

善法行 善法片

善法行 善法片

善法行 善法片

六十二

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

定學
定學
定學

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

意 仁 富 是 也 子
意 子 子 子 子
意 子 子 子 子

宗家抄集 宣元法流

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

此法流... 宗家抄集... 宣元法流... 宗家抄集... 宣元法流...

Handwritten text in cursive style, starting with a large character '成' (shō) and continuing with several lines of dense characters. The text appears to be a list or a detailed account of events or items.

Handwritten text in cursive style, starting with a large character '成' (shō) and continuing with several lines of dense characters. The text appears to be a list or a detailed account of events or items, similar to the text on the right page.

一、此の書は、昔の書に、
二、下地者、
三、此の書は、昔の書に、
四、此の書は、昔の書に、
五、此の書は、昔の書に、
六、此の書は、昔の書に、
七、此の書は、昔の書に、
八、此の書は、昔の書に、
九、此の書は、昔の書に、
十、此の書は、昔の書に、
十一、此の書は、昔の書に、
十二、此の書は、昔の書に、
十三、此の書は、昔の書に、
十四、此の書は、昔の書に、
十五、此の書は、昔の書に、
十六、此の書は、昔の書に、
十七、此の書は、昔の書に、
十八、此の書は、昔の書に、
十九、此の書は、昔の書に、
二十、此の書は、昔の書に、
二十一、此の書は、昔の書に、
二十二、此の書は、昔の書に、
二十三、此の書は、昔の書に、
二十四、此の書は、昔の書に、
二十五、此の書は、昔の書に、
二十六、此の書は、昔の書に、
二十七、此の書は、昔の書に、
二十八、此の書は、昔の書に、
二十九、此の書は、昔の書に、
三十、此の書は、昔の書に、
三十一、此の書は、昔の書に、
三十二、此の書は、昔の書に、
三十三、此の書は、昔の書に、
三十四、此の書は、昔の書に、
三十五、此の書は、昔の書に、
三十六、此の書は、昔の書に、
三十七、此の書は、昔の書に、
三十八、此の書は、昔の書に、
三十九、此の書は、昔の書に、
四十、此の書は、昔の書に、
四十一、此の書は、昔の書に、
四十二、此の書は、昔の書に、
四十三、此の書は、昔の書に、
四十四、此の書は、昔の書に、
四十五、此の書は、昔の書に、
四十六、此の書は、昔の書に、
四十七、此の書は、昔の書に、
四十八、此の書は、昔の書に、
四十九、此の書は、昔の書に、
五十、此の書は、昔の書に、
五十一、此の書は、昔の書に、
五十二、此の書は、昔の書に、
五十三、此の書は、昔の書に、
五十四、此の書は、昔の書に、
五十五、此の書は、昔の書に、
五十六、此の書は、昔の書に、
五十七、此の書は、昔の書に、
五十八、此の書は、昔の書に、
五十九、此の書は、昔の書に、
六十、此の書は、昔の書に、
六十一、此の書は、昔の書に、
六十二、此の書は、昔の書に、
六十三、此の書は、昔の書に、
六十四、此の書は、昔の書に、
六十五、此の書は、昔の書に、
六十六、此の書は、昔の書に、
六十七、此の書は、昔の書に、
六十八、此の書は、昔の書に、
六十九、此の書は、昔の書に、
七十、此の書は、昔の書に、
七十一、此の書は、昔の書に、
七十二、此の書は、昔の書に、
七十三、此の書は、昔の書に、
七十四、此の書は、昔の書に、
七十五、此の書は、昔の書に、
七十六、此の書は、昔の書に、
七十七、此の書は、昔の書に、
七十八、此の書は、昔の書に、
七十九、此の書は、昔の書に、
八十、此の書は、昔の書に、
八十一、此の書は、昔の書に、
八十二、此の書は、昔の書に、
八十三、此の書は、昔の書に、
八十四、此の書は、昔の書に、
八十五、此の書は、昔の書に、
八十六、此の書は、昔の書に、
八十七、此の書は、昔の書に、
八十八、此の書は、昔の書に、
八十九、此の書は、昔の書に、
九十、此の書は、昔の書に、
九十一、此の書は、昔の書に、
九十二、此の書は、昔の書に、
九十三、此の書は、昔の書に、
九十四、此の書は、昔の書に、
九十五、此の書は、昔の書に、
九十六、此の書は、昔の書に、
九十七、此の書は、昔の書に、
九十八、此の書は、昔の書に、
九十九、此の書は、昔の書に、
百、此の書は、昔の書に、

六十、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百、

Handwritten text at the top of the page, possibly a title or header.

57
72

—

抄

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

—

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Large, faint handwritten text or bleed-through from the reverse side of the page.